

## 貸借対照表

(平成26年3月31現在)

(単位：千円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>666,642</b>	<b>流動負債</b>	<b>312,022</b>
現金及び預金	370	買掛金	249,463
売掛金	436,132	未払金	53,483
商品	139,076	未払費用	1,337
前渡金	25,755	未払法人税等	365
前払費用	1,298	前受金	2,650
繰延税金資産	1,110	預り金	836
未収入金	36	賞与引当金	3,885
未収法人税等	19,825		
未収消費税	37,977	<b>固定負債</b>	<b>506,029</b>
立替金	2,397	長期借入金	506,029
仮払金	2,659		
<b>固定資産</b>	<b>3,180</b>	<b>負債合計</b>	<b>818,051</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>704</b>	(純資産の部)	
工具・器具・備品	704	<b>株主資本</b>	<b>△ 148,229</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>2,445</b>	<b>資本金</b>	<b>50,000</b>
ソフトウェア	2,445	<b>利益剰余金</b>	<b>△ 198,229</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>30</b>	その他利益剰余金	△ 198,229
差入保証金	30	繰越利益剰余金	△ 198,229
		<b>純資産合計</b>	<b>△ 148,229</b>
<b>資産合計</b>	<b>669,822</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>669,822</b>

## I. 重要な会計方針

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) たな卸資産

##### ①商品：移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

### 4. その他計算書類作成のための重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

#### (2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

## II. 株主資本等変動計算書に関する注記

### (1) 株式の状況

当事業年度の末日における発行済株式の総数 1,000株